

# えいなん

弥富市立栄南小学校  
 学校通信 No. 60  
 令和6年1月30日



## 茶道体験出前授業（6年生）1月26日（金）

遠州流の中川宗津先生を講師にお招きし、茶道体験を行いました。茶道は「全てのことに感謝する心」「相手のことを思う心」「春・夏・秋・冬を感じる心」「茶碗やお花をきれいだなと感じる心」を育てます。先生はご自分のお庭から蠟梅（ろうばい）と椿（つばき）のお花と「大願成就」の掛け軸を持ってきてくださいました。お花と掛け軸を飾ることでお客様をもてなす心が伝わってきます。特に、「大願成就」の言葉からお客様である6年生の未来へのエールが伝わってきました。この「おもてなしの心」を茶道体験で学びました。

【あいさつ】使ってみよう！3つの言葉  
 「お先にいただきます」：相手を敬う心  
 「大変けっこうです」：相手を認める心  
 「ごちそうさまでした」：感謝の心



## 市長と遊ぼう！「キャッチボール」と出前授業 1月29日

安藤正明市長が弥富市内7校の小学校を回って、治水についての出前授業を行っています。栄南小学校は1月29日（月）の4時間目に6年生を対象に行いました。弥富市を含む海部地域は海拔0m以下の土地です。この地域が水浸しにならず生活できているのは各地に設置されている排水ポンプのおかげだということを知りました。栄南学区には末広と鍋田に排水機場があります。そこには2台ずつのポンプがあり、栄南を守っているという話を聞きました。



出前授業の前に、希望者全員とキャッチボールをしました。大谷グローブは代表児童が使いました。「野球しようぜ！」の合図で「おー！」と、かけ声をしました。

